

8月

ほけんだより



令和8年8月31日発行

まだまだ残暑が続いていますが、夏の終わりが近づいてきました。夏の疲れが出やすく、体調を崩しやすい時期です。お子さんの体調の変化に気をつけながら、無理をせず過ごしましょう。



9月9日は救急の日

9月9日は「救急の日」です。もしものときに落ち着いて対応できるよう、今回は「けいれん」についてお知らせします。



けいれんとは？

けいれんとは、脳の神経が一時的に異常な働きをすることで、手足がガクガクしたり、体が硬くなる状態です。乳幼児では、発熱に伴って起こる「熱性けいれん」がよくみられます。



けいれんが起きたら、どうする？

子どもが突然、手足をガクガクさせたり、体を硬くしたりすると、びっくりしますよね。そんなときは、あわてず次のことを確認しましょう。

○ まずは「3つ」を確認！

①安全を確保する

- ・ぶつかりそうなものをよける
- ・体をおさえつけない

②時間をはかる



- ・始まった時間を見る
- ・余裕があれば、動画を撮影しておく

③呼吸を楽にする

- ・顔を横にむける
- ・服をゆるめる

✕ してはいけないこと

- ・口の中にもものを入れない！
(指、箸、タオルなど)
- ・水や薬を無理に飲ませない
- ・体を強くおさえない、ゆさぶらない



こんなときは救急車（119番）！！

- ・はじめてのけいれん
- ・けいれんが長く続く
- ・何回もくり返す
- ・呼吸がおかしい/唇が紫色
- ・けいれんのあとも目が覚めない



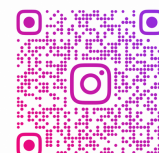
8月利用状況

感冒	12件
気管支炎	3件
手足口病	4件
ヘルパンギーナ	2件
ヒトメタニューモウイルス	3件
RSウイルス	1件

病児保育室すまいるケア

☎ 0254-28-7606

お問い合わせ・詳細・申し込みはこちらから⇒



HOTSHIBATA_SMILECARE